

日本音楽集団  
PRO MUSICA NIPPONIA

第224回定期演奏会  
The 224th Regular Concert



駆けゆく  
和の音  
響きあう世界



構成：原郷隆  
演出：山崎千鶴子  
舞台監督：中島隆

2018年6月6日[水]19時開演(18時30分開場) 豊洲シビックセンター5Fホール

主催：特定非営利活動法人日本音楽集団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

後援：公益財団法人日本伝統文化振興財団  
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

■ 日本音楽集団：http://www.promusica.or.jp/



Facebookファンページ：promusicanipponia

## 第224回定期演奏会「駆けゆく和の音 響きあう世界」

日本音楽集団のレパートリーの中には日本の伝統楽器でのアンサンブルという面に基軸を置きつつも、世界との架け橋となる可能性を秘めた作品も数多くあります。それは異国への憧憬であったり、国籍の異なる伝統楽器との融合であったり…その曲が世に出たきっかけはそれぞれですが、日本と世界、伝統と伝統の共鳴は我々に新しい音楽の魅力を示してくれます。

ゲストには現在多方面で活躍の二胡奏者、沈琳氏をお迎えしました。

今宵「和楽器による世界の旅」。皆さま、どうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

日本音楽集団 第224回定期演奏会 実行委員

### プログラム 解説

#### 1. ボレロ (1928年:モーリス・ラヴェル作曲 1987年:池辺晋一郎編曲)

|                  |                 |                   |              |
|------------------|-----------------|-------------------|--------------|
| 〔箏〕 西原 祐二        | 〔箏〕 三浦 元則       | 〔二十絃Ⅰ〕 熊沢 栄利子     | 〔二十絃Ⅱ〕 桜井 智永 |
| 〔笛Ⅰ〕 新保 有生       | 〔笛Ⅱ〕 あかる 潤      | 〔二十絃Ⅲ〕 丸岡 映美      | 〔二十絃Ⅳ〕 石井 香奈 |
| 〔尺八Ⅰ〕 米澤 浩       | 〔尺八Ⅱ〕 田野村 聡     | 〔二十絃Ⅴ〕 久本 桂子      |              |
| 〔尺八Ⅲ〕 原郷 隆       | 〔尺八Ⅳ〕 湖上ラファエル広志 | 〔十七絃〕 城ヶ崎 美保      |              |
| 〔胡弓〕 帯名 久仁子 (助演) |                 | 〔締太鼓〕 山内 利一 多田 恵子 |              |
| 〔三味線Ⅰ〕 山崎 千鶴子    |                 | 〔木鉦〕 黒坂 昇 (助演)    |              |
| 〔三味線Ⅱ〕 二代目 三山 貢正 |                 | 〔小鼓〕 盧 慶順         | 〔大太鼓〕 尾崎 太一  |
| 〔筑前琵琶〕 藤高 理恵子    | 〔薩摩琵琶〕 久保田 晶子   | 〔指揮〕 田中 元樹        |              |

1987年、キングレコードのCD「ボレロ・ジャパネスク」に、サティ、ドビュッシー、フォーレの曲などとともに編曲して収めた作品。仕事をした当初、実は照れていた。が、時を経て、これも邦楽器の一つのシーンだと割り切れるようになった。気楽に楽しんでいただきたい。  
(池辺晋一郎・157回定期演奏会 プログラムより)

編曲のポリシーとして、一見背反する次の2点を敢えて設定した。

●原曲のスコアを尊重する。 ●邦楽器の特性を生かし、編曲されたものを「邦楽」として考える。

楽器の種類と数がオーケストラに比し少ないので、やむを得ぬ原曲のカットを最小限ほどこした。

ラヴェルの「ボレロ」での竜笛や能管、さらに箏による旋律は、非常に珍しく特異なものであろう。演奏も至難である。同じ曲の終わり近く、小鼓や祭り太鼓が入ってくる。これらは、この曲を新しい角度からとらえた新鮮な加入であるはずだ。  
(池辺晋一郎・「ボレロ・ジャパネスク」ライナーノーツより)

#### 2. インド旋律による『壁画』 (1972年:牧野由多可作曲)

|              |              |                              |
|--------------|--------------|------------------------------|
| 〔笛〕 西川 浩平    | 〔箏-A〕 桜井 智永  | 〔箏-B〕 石井 香奈                  |
| 〔尺八Ⅰ〕 元永 拓   | 〔尺八Ⅱ〕 田野村 聡  | 〔十七絃〕 久本 桂子                  |
| 〔尺八Ⅲ〕 原郷 隆   |              | 〔タブラ〕 黒坂 昇 (助演)              |
| 〔琵琶Ⅰ〕 藤高 理恵子 | 〔琵琶Ⅱ〕 久保田 晶子 | 〔打楽器〕 尾崎 太一 多田 恵子 盧 慶順 山内 利一 |
| 〔二十絃〕 山田 明美  |              | 〔指揮〕 田中 元樹                   |

インドの音楽にかぎらず、すべてのアジア諸国の音楽、イラン、パキスタン、ヨルダン、あるいは中国等々、今日の日本の音楽とのかかわり合いを考えると、これは真に興味のつきない問題なのである。

日本音楽集団から作品の依頼があった時、私の頭をかすめたのは、集団の持つあの多彩な楽器編成と、インド音楽の持つ絢爛さとの接点であった。あの編成を生かし切る素材として、私はそこに着想を求めた。此の作品において私はインドの持つ音階を自分なりにとらえて自由な発展と幻想のツバサをはばたかせることとした。したがって、ここには厳密な意味でのインド音楽の再生はない。

曲は四つの楽章に分かれており、

第1楽章 ミステリオソ、エネルギー

第2楽章 アダージオ

第3楽章 スケルツェンド

第4楽章 ヴィヴァーチェ、プリランテ

となっている。なお終楽章において、インド音楽の原形に近い型が姿を現わし、単純な旋法とリズムから出発し加速され急迫する伝統的な形成を尊重している。  
(作曲者 初演のプログラムより抜粋)

### 3. バレエ組曲『くるみ割り人形』より

(1892年:チャイコフスキー作曲 1993年:和田薫編曲)

〔笛〕新保 有生  
〔尺八Ⅰ〕米澤 浩 〔尺八Ⅱ〕竹井 誠  
〔尺八Ⅲ〕阪口 夕山  
〔三味線〕杵家 七三  
〔琵琶〕久保田 晶子  
〔二十絃Ⅰ〕熊沢 栄利子 〔二十絃Ⅱ〕山田 明美  
〔二十絃Ⅲ〕三宅 礼子 〔十七絃〕久本 桂子  
〔打楽器〕多田 恵子 山内 利一 細谷 一郎 (助演)  
〔指揮〕苦米地 英一

1. 行進曲
2. こんぺい糖の踊り
3. トレパーク
4. アラビアの踊り
5. 中国の踊り
6. あし笛の踊り

ピョートル・チャイコフスキー(1840-1893)の3大バレエの内の最後の作品で、もっとも独創的なものを含んでいるのが1892年にペテルブルグのマリンスキー劇場で初演されたこの「くるみ割り人形」である。

邦楽の魅力は、もちろん、その美質を念頭に置いて生まれた伝統的な音楽や創作曲に自然に発揮されるものだろうが、一方、耳に良くなじんだ音楽をこれらの楽器が編曲演奏することで、かえってその差異や特質が浮き彫りになるということも考えられる。

邦楽器に初めて耳傾ける方にはもちろん、すでに十分、邦楽器に親しんでいる方にも、新たな発見があるに違いない。

(1993年発売「邦楽器によるロシア音楽」解説:石田一志より)

### 4. 二胡協奏曲(1993年 長澤勝俊作曲)

二胡: 沈琳 (客演)  
〔笛〕西川 浩平  
〔尺八Ⅰ〕竹井 誠 〔尺八Ⅱ〕阪口 夕山  
〔尺八Ⅲ〕原郷 隆  
〔琵琶〕藤高 理恵子  
〔箏Ⅰ〕桜井 智永 〔箏Ⅱ〕石井 香奈  
〔十七絃〕丸岡 映美  
〔打楽器〕尾崎 太一 細谷 一郎 (助演)  
〔指揮〕稲田 康

1983年第10次海外公演が日本音楽集団、中国音楽家協会共催、文化庁助成により北京と上海において行われました。

私は中国中央民族楽団との共演曲として「寿歌」を作曲、世界初演されたのですが、その際最も印象に残った楽器が二胡でした。中国の二胡と日本の胡弓との関係は簡単には論じられませんが、その発生の起源は同一とみる意見が多いようです。

二胡の哀調をおびたなかにもマイルドな趣をふくんだ表現の豊かさ、そして速いテンポを自由に弾きこなせる運動性等、私にとって魅力あふれるものでした。二胡の集団との共演はその時以来の夢でした。

(作曲者・初演プログラムより)



#### 沈琳/二胡

中国揚州市出身。揚州大学音楽学科卒業。元南京芸術学院大学・楊易禾教授に師事。幼少時より二胡を始め、12歳で初来日し日中友好特別演奏会等で二胡の難曲「二泉映月」を演奏。19歳のとき、フランス・シラク大統領の訪中時、江沢民前総書記主催の歓迎会で独奏。2005年に日本に演奏家及び二胡講師として来日。TBS唐招提寺プロジェクトで奈良唐招提寺の落慶法要にて独奏。2015年1月は五大路子主演舞台「奇跡の歌姫 渡辺はま子」の挿入曲を提供。同年6月、台湾で制作したアルバムが台湾金曲賞・最優秀アルバム録音賞を受賞、2017年は中国アニメ「本草仙雲」の挿入曲制作に参加、6月は福島や石巻で、8月は北海道猿払村にて演奏、10月は笑福亭鶴瓶師匠の落語会にて演奏と幅広く活動。自身のCDは「私のお気に入り」、「夏の薫り」をリリース、2015年はサードアルバム「舞」を、2017年は「彩苑」もリリース。セカンドアルバムの「小河淌水」は2013年11月~12月まで、「ストレンジジャーインパラダイス」は、2014年5月~6月までの2ヶ月間、JAL国際線の機内オーディオで使用された。彼女の代名詞でもある「女人花」のYouTubeのアクセス数は229万を超える。現在、二胡教室を横浜市各地で主宰しながら、自身のコンサートを青葉区民文化センターなどで毎年開催している。

## 日本音楽集団

1964年創立。伝統的な日本の楽器である、箏・尺八・三味線・琵琶・胡弓・笛、小鼓・太鼓などの打楽器、笙・箏・箏などの雅楽器による和楽器オーケストラです。和楽器数十名と指揮者による大合奏は迫力満点です。

現在では、定期演奏会を中心に、全国各地での公演、教育機関での音楽鑑賞会、録音・放送・映画・演劇などさまざまな分野で演奏活動を行っています。

海外では、ヨーロッパ、アメリカ、ロシア、中国、東南アジア、オーストラリア等、31カ国151都市で公演を実施。アイザック・スターン、ヨーヨー・マや、ゲヴァントハウス・オーケストラ、ニューヨークフィルとの共演を実現、海外でも高い評価を得ています。

文化庁芸術祭大賞、第2回音楽之友社賞、レミー・マタン音楽賞、モービル音楽賞など、受賞履歴多数。



## 特定非営利活動法人日本音楽集団

|   |  |  |  |   |
|---|--|--|--|---|
| <b>笛</b><br>あか潤<br>遠藤悠紀<br>新保有生<br>竹井誠 (尺八)<br>西川浩平<br><br><b>笙</b><br>三浦はな ※ | 米澤浩<br>渡辺淳<br><br><b>三味線</b><br>杵家七三<br>長井麻江<br>二代目三山貢正<br>穂積大志 ※<br>兼田弘大<br>守啓郎<br>山崎千鶴子<br><br><b>琵琶</b><br>久保田晶子<br>首藤久美子<br>田原順子<br>藤高理恵子<br><br><b>箏</b><br>石井香奈<br>伊藤麻衣子<br>岡山亮子 | 久東寿子<br>沢栄利子<br>桜井智永<br>佐藤里美<br>島崎春美 ※<br>城ヶ崎美保子<br>久本桂子<br>丸岡映美子<br>三宅礼美子<br>山田明子<br>渡辺正子<br><br><b>打楽器</b><br>臼杵美智代<br>尾崎太一 ※<br>島村聖香子<br>多田恵利子<br>山内順慶<br><br><b>指揮</b><br>稲田康樹<br>田中元樹 | 田村拓男<br>苜米地英一<br><br><b>作曲</b><br>相澤洋正 ※<br>秋岸寛久 ※<br>川崎絵都夫 ※<br>篠田大介<br>高橋久美子<br>福嶋頼秀<br><br><b>アートマネージメント</b><br>大西愛子 ※<br><br><b>楽器・舞台</b><br>中島隆<br><br><b>名誉代表</b><br>田村拓男<br><br>*代表<br>尾崎太一 | <b>副代表</b><br>米澤浩<br><br><b>運営委員</b><br>田野村聡一<br>苜米地英一<br>原郷隆子<br>久本桂子<br>福嶋頼秀<br>元永拓<br>山崎千鶴子<br><br><b>監事</b><br>宮田耕八朗<br>三田村典昭<br><br><b>事務局</b><br>中山美穂子<br><br><b>永久名誉団員</b><br>長澤勝俊<br>(楽器別・五十音順)<br>(2018年5月)<br>*新入団員<br>現在 ※は休団中 |
|---|--|--|--|---|

### ● 賛助会員へのお誘い ●

1999年10月、特定非営利活動法人日本音楽集団が発足したのを契機に、賛助会員を募集しています。多くの方々からの支援を仰ぎ、息の長い活動の定着と発展を目指し、ご協力をお願い申し上げます。

年間・個人会員10,000円(一口以上)・法人会員30,000円(一口以上)

【賛助会員】(口数・五十音順)

[法人会員]

神戸レコードクラブ/宅音便(有限会社) 文  
 株式会社青和トラフィック 代表取締役 青木茂  
 株式会社青和運輸 代表取締役 青木茂  
 日凸運送株式会社

[個人会員]

山本 福八  
 \*  
 池田 玖莉子  
 柿崎 やよい  
 小池 節子

佐藤 裕美  
 添川 慎二  
 東谷 仁  
 富山 優子  
 友杉 毅

堀 保之  
 三宅 一徳  
 元永 明希  
 元永 美代子  
 森 繁美

森 博明  
 その他2名  
 (2017年9月現在)



株式会社 琴光堂

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2-19-15

TEL03(3792)8481 FAX03(3792)8437 URL: <http://kinko-do.com> E-mail: [tokyo@kinko-do.com](mailto:tokyo@kinko-do.com)

特定非営利活動法人

日本音楽集団

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚3-17-1 滝沢ビルB1 TEL03-3378-4741 FAX03-3376-2033  
 ホームページ <http://www.promusica.or.jp>